

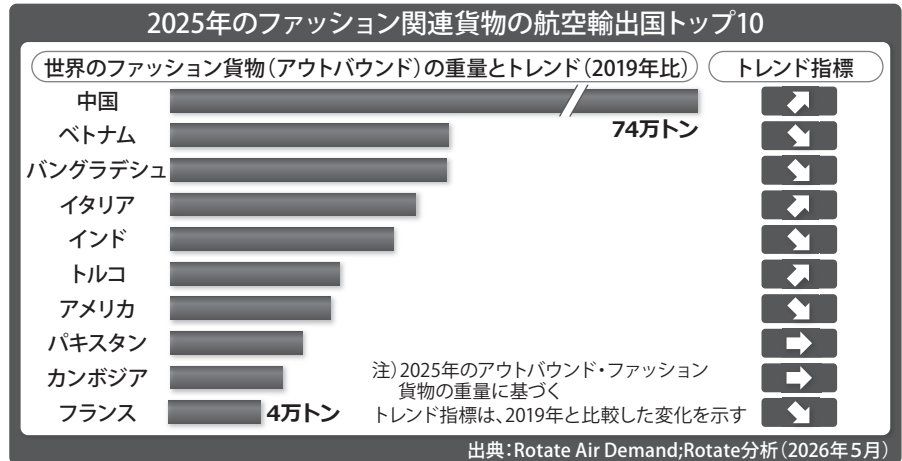
中国が圧倒的首位、トルコ・伊は伸長

■ファッション関連貨物の航空輸出

航空貨物業界向けコンサルティングを手掛けるオランダのRotateの最新データによると、2025年のファッション関連貨物の航空輸出国ランキングで、中国が圧倒的な首位となった。ファッション関連航空貨物のアウトバウンド量は約74万トンに達し、上位10カ国の中でも中国の存在感が際立っている。

ランキングでは、中国に続き、ベトナム、バングラデシュ、イタリア、インドが上位に入った。アジアの主要生産国が引き続き大きなシェアを占める一方、欧州ではイタリアやフランス、また地理的優位性を持つトルコの動向も目立つ。

19年との比較では、国・地域ごとに明暗が分かれた。中国のほか、イタリア、トルコも増加傾向を示した。特にトルコは、欧州・アジア・中東の間に



位置する地理的優位性を背景に、ファッション製造・調達拠点として存在感を高めている。

一方、ベトナム、バングラデシュ、インド、米国、フランスなど、従来からファッション輸出で大きな存在感を持つ市場の一部では、19年以降、ファッション関連の航空貨物量が減少している。Rotateは、こうした動きについ

て、貿易フローや調達戦略の変化を反映したものとしている。

今回のランキングからは、中国を中心とするアジア勢の存在感がなお大きい一方、トルコやイタリアなどが伸長し、世界のファッションサプライチェーンの重心が変化しつつある様子が読み取れる。